

令和05年度 第1回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月23日 午後03時30分～午後05時20分

開催場所 麹町警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。
また、副署長、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見に対する取組結果
 - (1) 「東郷公園前の一方通行路の道幅が急に狭くなって危険である。」
【回答】区役所に要請し、交通安全対策を実施した旨を説明した。
 - (2) 「靖國通り九段坂上交差点の交通規制について検討していただきたい。」
【回答】交通規制の変更（指定通行区分）について述べた上で、今後も安全で円滑な交通社会実現のため、問題点の改善について検討していく旨を説明した。
- 2 各種業務推進結果
 - (1) 交通関係
 - ア 自転車用ヘルメット着用努力義務化に関する各種街頭活動
 - イ 春の全国交通安全運動
 - (2) 警備関係
 - ア 各種訓練等の実施
 - (ア) 日本武道館、大使館におけるテロ対処合同訓練
 - (イ) 解体建物を利用した救出救助訓練
 - (ウ) 学生ボランティア等との広報啓発活動
 - イ 各種警備の実施
 - (ア) 春の園遊会に伴う警衛警備
 - (イ) G7広島サミット開催に伴う管内警備
 - (ウ) 第73回全国植樹祭開催に伴う警衛警備
 - (エ) 天皇陛下紀尾井ホール行幸に伴う警衛警備
 - (3) 地域関係
 - ア 重大事件の被疑者スピード検挙
 - (ア) 元衆議院議員による逮捕監禁事件
 - (イ) 銀座時計店強盗事件
 - (ウ) 九段下駅不審者刃物所持事件
 - イ 巡回連絡に関する広報啓発活動
 - (4) 刑事組織犯罪対策関係
 - ア 管内の刑法犯検挙率
 - イ 元衆議院議員による逮捕監禁事件における課員の活躍
 - ウ 海外からの覚醒剤密輸事件
 - (5) 生活安全関係
 - ア 特殊詐欺とサポート詐欺の現状
 - イ 特殊詐欺被疑者の特徴
 - ウ 闇バイトとは
 - エ 特殊詐欺防止イベントの開催
 - オ 闇バイト防止対策の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通関係
 - ア 秋の全国交通安全運動の実施（9月）
7月1日からの電動キックボードに関する法律改正も踏まえ、地元自治会や関係機関・団体の協力を仰ぎながら、交通事故防止に取り組む。
 - イ 飲酒運転させないTOKYOキャンペーンの実施
 - (ア) 実施期間 7月1日から7日まで
 - (イ) 飲酒運転の取締りのほか、広報啓発活動を推進し、悪質な飲酒運転の根絶に向けた各種取組を実施する。
 - (2) 警備関係

- ア G7司法大臣会合に伴う警備の実施
 - (ア) 7月6日から8日までの間、G7司法大臣会合開催
 - (イ) 犯罪の未然防止と都民の安全安心の確保のため、警戒警備に万全を期する。
 - イ 全国戦没者追悼式(8月15日)に伴う警備の実施
 - 警衛警備、警護警備、雑踏警備、治安警備を同時並行的に実施し、警戒警備に万全を期する。
 - ウ 全国豊かな海づくり大会の開催に伴う警衛警備の実施
 - 天皇皇后両陛下は、令和5年9月16日から17日にかけて、同大会御臨席のため行幸啓されるので、警衛警備に万全を期する。
 - (3) 地域関係
 - ア ふれあい連絡協議会の開催
 - 各町内における要望の聞き取りや事件・事故発生状況の連絡、防犯情報の提供等を行う。
 - イ 緊急時における無線通話要領と犯人確保訓練
 - (ア) 交番勤務員が、刃物を所持して来所した男を取り押さえるまでを想定
 - (イ) 無線通話を交えて訓練し、受傷事故防止に万全を期する。
 - (4) 生活安全関係
 - ア 夏休み期間中における少年の非行防止対策
 - 防犯教室の開催をはじめ、少年補導員、地域住民と連携を図りながら、子供の健全育成活動を推進していく。
 - イ 各種防犯講話の実施
 - 学校や各企業、官公庁において、防犯講話や不審者対応訓練を実施し、防犯対策を推進していく。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) 交通関係
 - ア 電動キックボードに関する法律改正の周知
 - 「電動キックボードのルールがどのように変わるのかわからない人が多いので、周知を図ってほしい。」との要望に対し、法改正の概要を解説した上で、事業者団体や交通安全関係団体等と連携し、各種キャンペーン等を通じた情報発信に取り組む旨を説明した。
 - イ 街頭活動の強化
 - 「歩行者の安全に配慮した街頭活動を強化してほしい。」との要望に対し、交番課が中心となって地域警察官への指導教養を行うとともに、挙署一体となって街頭活動の強化を推進する旨を説明した。
 - (2) 生活安全関係
 - 児童虐待と思われる事案に対する対応
 - 「子供の泣き声が聞こえても場所が特定できない場合はどのようにすればよいか教えてほしい。」との要望に対し、児童虐待のおそれがあれば、場所が特定できない場合でも、躊躇することなく、すぐに110番通報してほしい旨を説明した。

[その他の意見要望等]

道路標識・標示の点検と見直し
 「交差点の交通規制変更を知らせる立て看板を交差点手前に設置しているが、小さく見えづらいので、管内の道路標識や標示について、点検と見直しを行ってほしい。」との要望に対し、適宜点検を進めて問題点を洗い出し、改善方法を検討して見直しを図る旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第4回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年03月20日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所	麹町警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 4名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、副署長、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見に対する取組結果
 - (1) 交通事故の目撃情報を求める看板について
目撃情報を求める看板を設置する理由、当署管内での設置数や設置後の措置について説明した。
 - (2) 靖國通りにおける交通規制について
靖國通り九段坂上交差点の交通規制が変わった経緯について述べ、今後も安全で円滑な交通社会実現のため、頂いた意見を踏まえつつ問題点の改善について検討していく旨を説明した。
 - (3) ふれあい連絡協議会について
ふれあい連絡協議会の趣旨と協議会への参加資格等について述べ、地域住民や学校のPTAからの意見要望については、町会長等の各協議会委員から伺い対応していく旨を説明した。
- 2 各種業務推進結果
 - (1) 警務関係
令和5年麹町警察署武道始式の開催
 - (2) 交通関係
交通死亡事故ゼロの達成に伴う交通部長賞の受賞
 - (3) 警備関係
 - ア 初詣警備の実施
 - イ 学生ボランティアとの防災訓練の実施
 - ウ 第211回通常国会開会式に伴う警衛警備の実施
 - エ パートナーシップ研修会の開催
 - オ 北方領土の日に伴う警備の実施
 - (4) 地域関係
 - ア 職務質問強化月間の実施
 - イ 麹町四丁目交番ふれあい連絡協議会の開催
 - (5) 刑事組織犯罪対策関係
 - ア 令和4年中及び令和5年1月から2月までの間における管内の刑法犯検挙率
 - イ 組織犯罪対策部門の検挙状況
 - (6) 生活安全関係
 - ア 特殊詐欺手口の実態とサポート詐欺の手口
 - イ アポ電強盗対策
 - ウ 特殊詐欺被害防止功労者に対する感謝状の贈呈
 - エ 大学入学共通テストに伴う痴漢対策の実施
 - オ 麹町地区少年駅伝大会の開催

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通関係
取締り活動ガイドラインの運用について
当署管内における取締りガイドラインについては、管内の交通情勢等を勘案して最重点路線に対する取締りを強化し、安全で円滑な交通環境の実現を図っていく旨を説明した。
 - (2) 警備関係
 - ア G7広島サミット警備の実施について
令和5年5月19日から21日までの間にG7広島サミットが開催されることから、犯罪の未然防止と都民の安全安心の確保のため、警戒警備に万全を期する旨を説明した。
 - イ 第73回全国植樹祭の開催に伴う警衛警備の実施について
天皇皇后両陛下は、令和5年6月3日から4日にかけて、第73回全国植樹祭

へ御臨席のため岩手県へ行幸啓される。これに伴う警衛警備に万全を期する旨を説明した。

- (3) 地域関係
自転車用ヘルメットの着用開始について
自転車用ヘルメット着用の努力義務化に伴い、令和5年3月22日から警察職員が自転車に乗車する際はヘルメットの着用を開始する旨を説明した。
 - (4) 生活安全関係
 - ア 特殊詐欺被害防止月間の実施について
令和5年4月1日から30日までの間、特殊詐欺被害防止月間を実施し、行政機関や協力団体と連携した諸対策を講じていく旨を説明した。
 - イ 入学式に伴う学校警戒と通学路対策の実施について
管内に所在する学校において入学式が随時行われることに伴い、犯罪の未然防止のため学校の立ち寄り警戒を強化するとともに、通学路を含めた各所における安全対策を行っていく旨を説明した。
 - ウ 各種防犯講話の実施について
入学シーズンに合わせ、各学校において新入学生に対する防犯講話や不審者対応訓練を実施していく旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
- (1) サポート詐欺について
「ポップアップ表示が出たらどのタイミングで警察に通報すればいいのか教えてほしい。」旨の質問があり、ポップアップ表示が出たタイミングで通報していただければその場に合ったアドバイスと捜査ができるので早急に通報してほしい旨を説明した。
 - (2) 自転車用ヘルメットの着用について
「ヘルメットを着用しなかった場合に取締りや罰則等はあるのか教えてほしい。」旨の質問があり、令和5年4月からは努力義務であり、取締りや罰則等はないが、自転車に乗車する際にはヘルメットを着用し安全運転を心掛けてほしい旨を説明した。

[その他の意見要望等]

管内の道路の形状について
委員から「東郷公園前の一方通行路において、道幅が急に狭くなりガードレールがせり出している形状になっているが、なぜこのような形状になっているのか。また、夜にはそのガードレールが見にくく危ないため、運転者の視点からの安全対策も講じていただくことはできないか。」との要望があった。
これに対し、道路管理者に確認するとともに、頂いた意見を踏まえつつ問題点を洗い出し、改善方法について検討し、適切に対処していく旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年01月27日 午後04時00分～午後05時15分

開催場所 麹町警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見に対する取組結果
 - (1) 学校と警察の連携による講話等の実施について
 - ア 現在予定している小学生を対象とした防犯教室と講話内容について紹介した。今後も、学校からの要請に対応し随時実施する旨を説明した。
 - イ 新年度に向けて、4月から小学校に入学する新1年生及びその保護者を対象とした交通安全教室を予定しており、要請も受け付け実施していく旨を説明した。
 - (2) 「110番通報」と「9110」の使い分けについて

警視庁管内では1日平均約4,500件の110番通報が入電しているが、そのうち不要不急な通報が約2割だったとのことである。悩みごとの相談や緊急性のない通報については、「110番」ではなく「9110」を利用するよう、今後もあらゆる機会を通じて、住民等に発信していく旨を説明した。
- 2 各種業務推進結果
 - (1) 交通関係
 - ア 令和4年中における管内交通事故発生状況
 - イ 管内で発生した死亡事故と重傷事故の概要
 - (2) 警備関係
 - ア 故安倍晋三国葬儀に伴う警衛警護警備の実施
 - イ 臨時国会開会式に伴う警衛警備の実施
 - ウ 調停制度100周年記念式典に伴う警衛警備の実施
 - エ 管内大使館におけるテロ対策訓練の実施
 - (3) 地域関係
 - ア 五味坂交番ふれあい連絡協議会の開催
 - イ 巡回連絡強化月間の実施
 - (4) 刑事組織犯罪対策関係
 - ア 特異検挙事例
 - イ 令和4年中における管内刑法犯認知状況と検挙状況
 - (5) 生活安全関係
 - ア 令和4年中における管内特殊詐欺の現状
 - イ 社会を明るくする運動への参加
 - ウ 秋の防犯フェスタの開催
 - エ 特殊詐欺防止月間の実施
 - (ア) 東京FMのラジオ番組を活用した特殊詐欺被害防止の広報を実施
 - (イ) 電光掲示板を使用した広報啓発活動の実施
 - (ウ) 無人ATM警戒の実施
 - (エ) 銀行員に対する特殊詐欺講話の実施
 - (オ) 学生による特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施
 - (カ) 千代田区内警察署特殊詐欺被害防止キャンペーンの実施
 - オ 年末における各種防犯訓練
 - (ア) 銀行における強盗訓練の実施
 - (イ) 省庁や幼稚園等における不審者対応訓練の実施
 - カ 年末における防犯パトロールの実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通関係

東京マラソンの開催
令和5年3月5日に東京マラソンが開催されることに伴い、都内に大規模な交通規制が実施されることから、管内における交通規制の概要と、安全かつ円滑な交通流を確保するため、挙署一体となって交通対策に臨む旨を説明した。
 - (2) 警備関係

- ア 令和5年パートナーシップ研修会の開催
令和5年1月31日に同年5月19日から21日までの間に開催されるG7広島サミットに伴う各種重大事案や国際テロ防止対策を目的にパートナーシップ研修会を開催する旨を説明した。
- イ 北方領土の日に伴う警備の実施
令和5年2月7日の北方領土の日に団体等による抗議活動が活発になることから、犯罪の未然防止と都民の安全安心の確保のため、警戒警備の万全に期する旨を説明した。
- (3) 地域関係
受傷事故防止に向けた取り組みについて
強靱な現場執行力を確立するために警察官の受傷事故を防止するための訓練を推進していく旨を説明した。
- (4) 生活安全関係
 - ア 麹町地区少年駅伝大会の開催
令和5年2月12日、北の丸公園において、「非行のない明るい街づくり麹町地区連絡協議会」主催の麹町地区少年駅伝大会が開催予定である旨を説明した。
 - イ 少年柔剣道昇級審査の実施
令和5年3月19日、少年柔剣道の昇級審査が実施されるため、日頃の訓練の成果を発揮し、受験者全員の合格を目指す旨を説明した。
 - ウ 継続した防犯対策の推進
無人ATM警戒や協力団体と連携した防犯キャンペーン等による特殊詐欺防止対策の実施や、通学路警戒や学生に対する防犯講話等の実施による子供と女性に対する犯罪への対応、デジボリスの更なる普及促進に努め、引き続き安全安心な街づくりの実現に向けて各種防犯対策を推進する旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - ATM警戒員について
「ATM警戒に就いている方は警察官なのか。地域住民等にお願いをしているのか教示願いたい。」旨の質問があり、当署管内では警察官が警戒している。金融機関等の職員と合同で警戒する場合もあるが、警察官は周囲から分かるように腕章を着けて警戒に従事している。今後もATM警戒については積極的に推進していく旨を説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 交通事故の目撃情報を求める看板について
委員から「管内で令和3年発生 of 交通事故の目撃情報を求める看板を見つけたが、同様の看板の設置件数や実際にどの程度の情報提供があるのか、また、当該看板設置による情報はあったのか、捜査の進捗状況等について答えられる範囲で教示願いたい。」との意見があった。
これに対して「今回ご質問いただいた交通事故についての情報提供があったか否か、また捜査の進捗状況について確認し説明する。」旨を説明した。
- 2 靖国通りにおける交通規制について
「靖国通り上の九段下から市ヶ谷方向に向かう九段坂上交差点の車線が変わり左折の矢印信号が出なくなった。車線が分かりづらいのと左折した先の内堀通りに駐車車両がある場合には走行しにくいので、なぜそのように変わったのか教示願いたい。また、オーバーハング式の道路標識などがあれば分かりやすいのではないか。」との意見要望があった。
これに対し「3年前に同所において死亡事故が発生し、その後、本部主管課及び道路管理者と検討し車線変更と信号サイクル等の見直しがあったと聞いているが頂いた意見を踏まえつつ問題点を洗い出し改善方法について検討し回答する。」旨を説明した。
- 3 ふれあい連絡協議会について
「ふれあい連絡協議会の開催について、署長から説明があったが、ふれあい連絡協議会には地域住民や学校のPTA等も参加することはできるのか教示願いたい。」旨の質問があり、現在は新型コロナウイルスの影響もあり、感染防止対策として人数を絞って開催している状況にある。今後、コロナ禍前のように開催できるようになった際には、地域住民の方だけでなく、学校のPTAの方にもお声掛けして開催できるよう機会を設けていきたい旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月16日 午後01時30分～午後02時40分

開催場所 麹町警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見に対する取組結果
交通安全設備等の改善について
 - (1) 飯田橋駅東口交差点脇に設置されているガードパイプの補修について
幹線道路である目白通りに面し、歩行者の往来も頻繁な交差点の歩道上に設置されているガードパイプが破損している現状を確認した。道路管理者である東京都に連絡したところ、6月中に補修完了した。
 - (2) スクールゾーンを示す路面標示に敷設について
一方通行の進行方向が正午で反転する早稲田通りの一部について、正午までの入口側に当たる飯田橋駅前交番交差点側に、通学路を示す「スクールゾーン」の路面標示がないことを確認した。早速手配し、ドライバーからの視認性等を検討した上で「通学路」の路面標示を敷設した。
引き続き、交通安全指導、取締りを通じた交通安全意識の向上と併せ、交通環境づくりに資する設備等の保守管理に努める旨を説明した。
- 2 各種業務推進結果
 - (1) 警務関係
中学生を対象とした警察署業務紹介の実施
 - (2) 交通関係
ア 令和4年上半期の管内交通事故発生状況
イ 靖国通りにおける交通安全対策の推進
 - (3) 警備関係
ア 外務省における不審者対応訓練の実施
イ 第209回国会（臨時国会）開会式に伴う警衛警備の実施
ウ 日本武道館における不審者対応訓練の実施
エ 全国戦没者追悼式に伴う警衛警護警備の実施
オ 令和4年麹町警察署震災警備総合訓練の実施
 - (4) 地域関係
ア 巡回連絡強化週間の実施
イ 警戒警備に主眼を置いた交番周辺的环境整備実施
 - (5) 刑事組織犯罪対策関係
ア 7月から9月における管内刑法犯認知状況
イ 特異検挙事例
 - (6) 生活安全関係
ア 都内における特殊詐欺認知状況
イ 麹町署管内における特殊詐欺発生状況（手口別騙しのキーワード）
ウ 少年の健全育成に向けた取組
 - ・ 夏休み期間におけるラジオ体操教室の開催
 - ・ 第50回東京少年柔道・剣道錬成大会の出場
 - ・ 少年野球を通じた健全育成活動
 - エ 麹町税務署員に対する防犯講話の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通関係
ア 秋の全国交通安全運動の推進
9月21日から9月30日までの間、「世界一の交通安全都市T O K Y Oを目指して」のスローガンの下、地元自治会や関係機関・団体の協力を仰ぎながら交通事故防止に向け取り組む旨を説明した。
イ 二輪車・貨物車に対する交通対策の推進
管内における交通人身事故において、二輪車と貨物車の関与が増加している状況を踏まえ、これらに重点を置いた「ストップ作戦」の実施や、取締り等の機会

を捉え、きめ細やかな啓発に取り組む旨を説明した。

ウ 靖国通りにおける交通安全対策の推進

管内における交通事故多発場所として指定している靖国通りにおいて、特に発生件数が多い交差点に重点を置き、警察官の姿を見せる交通街頭活動の実施や、歩行者に対して働き掛ける「横断セーフティアクションキャンペーン」等の取組を推進する旨を説明した。

(2) 警備関係

ア 日本武道館における国葬儀の実施

9月27日に執り行われる故安倍元内閣総理大臣国葬儀に伴い、大幅な交通規制を伴う大規模な警備を実施する旨を説明した。

イ 警衛警護警備の実施

天皇皇后両陛下は、英国の故エリザベス女王逝去に伴う国葬参列のため英国を訪問されるほか、国民体育大会や国民文化祭、全国豊かな海づくり大会に御臨席のため行幸啓となる。これに伴う警衛警備について万全を期する旨を説明した。

(3) 地域関係

ア 「ふれあい連絡協議会」等を通じた情報共有

新型コロナウイルス感染症対策として断続的に開催している「ふれあい連絡協議会」や自治会等を主体として開催される各種会合等を通じ、特殊詐欺被害防止等の情報発信活動を推進する旨を説明した。

イ 年末特別警戒

各種犯罪の発生や多数の人出による混雑が懸念される年の瀬を控え、強靱な現場執行力を振るう態勢を確立するため、年末特別警戒に向けた訓練等を推進する旨を説明した。

(4) 生活安全関係

令和4年全国地域安全運動の実施

10月11日から10月20日までの間、防犯協会をはじめとする地域安全に資する関係機関・団体、地域住民及び警察が一体となって、首都東京の安全安心の実現に向けて取り組む「令和4年全国地域安全運動」の実施と具体的な活動について説明した。

2 警察署協議会からの意見要望等

(1) 国葬儀に伴う交通規制について

「これまでも大規模な警備が実施される際は大幅な交通規制が行われてきたが、国葬儀警備に伴う交通規制の日時、規制範囲などが決定していれば教示願いたい。」との要望があった。

これに対して「交通規制の具体的な内容については、警備方針が確定した後に計画されることになるが、国葬儀会場となる日本武道館や、一般献花場所となる九段坂公園、弔問者として来日する外国首脳等の宿舎となるホテル等を中心に、動線となる一般道、高速道を中心に大幅な交通規制が見込まれる。」旨を説明した。

(2) 巡回連絡の実施方法について

「巡回連絡で警察官が自宅に来た。制服を着て警察手帳も確認したが、本当の警察官なのか不安で、その場でカードを記載して渡すのではなく、最寄りの交番に持ち込むことにした。また、警察官との会話は家族構成の確認などだったが、もう少し防犯や交通安全などの情報提供にも力を入れてほしい。」との要望があった。

これに対して「警察官が自らの身分を明らかにするのは当然のことであり、そのように指導している。それでも不安な場合は、本署に電話をいただいで確認したり、今回のように巡回連絡カードを持ち込んでいただくなどの対応が正しい方法といえる。情報提供については御意見として巡回連絡の業務に反映させていく。」旨を説明した。

[その他の意見要望等]

1 学校と警察の連携による講話等の実施について

委員から「新型コロナウイルス感染症の蔓延の影響で、以前は警察官が学校に向いて行われていた防犯講話や交通安全教室などが行われていないように思う。そのような機会が年に1回か2回でもあれば子供達の意識にも良い影響があると思うので、是非開催してほしい。」旨の要望に対し「警察としては、昨今の感染状況などを踏まえて、学校側から要請があれば可能な範囲で出前型教室の対応をするという方針である。例えば、小学生を対象とした自転車の乗り方教室のほか、防犯教室を通じた警視庁の防犯アプリ『デジポリス』の活用に関する講話など、学校からの要請により子供の年代等に応じた内容の出前型教室を用意しており、学校と連携の上、積極的に実施していきたい。」旨を説明した。

2 9110の活用方法について

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月24日 午後01時30分～午後02時30分

開催場所	麹町警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 3名
------	----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見に対する取組結果
 - (1) 駐車場敷地内での路上喫煙対策について
 実地調査で実態を把握した上で、駐車場の管理会社に、周辺環境に配慮した対策の実施を申し入れたところ、人感センサーや防犯カメラの設置のほか、より直接的に禁煙者に訴求する表現の看板を設置するなどの対策がなされ、区からも「青色パトロールカーによる巡回強化と喫煙者への声掛け等の注意喚起を行っていく」との回答を得た旨を説明した。
 - (2) 警察広報の在り方に対する意見について
 「警察署長の顔が見える広報に取り組むことで、地域住民からの理解や協力を得られる関係を構築できるのではないか」との提案に、前回会議で説明したとおり、ホームページの内容を更新し、署長の顔写真と都民に向けた挨拶文を掲載した旨を報告し、その内容を示した。さらに、他署での同様の取組を紹介したところ、「協議会の場で感じたままに提案したことが取り入れられ、他署にも広がっていることを知り、新たな施策を取り入れる柔軟さに驚いた。」旨の意見があった。
- 2 各課業務推進結果
 - (1) 警務関係
 サイバー空間における安全・安心の確保を目指し、高齢者をサイバー犯罪から守るため、孫世代に当たる大学生からの働き掛ける「サイバー防犯ボランティア」の結成
 - (2) 交通関係
 ア 自転車交通ルールの周知と啓発活動
 (ア) 交通安全ボランティア組織「交通少年団」による自転車の安全運転に関する呼び掛けなどの啓発活動の実施
 (イ) 管内小学校における自転車運転実技教室を通じた安全教育の実施
 イ 管内発生 of 交通事故におけるタクシードライバーに特化した交通安全啓発活動の推進
 ウ 親族等に交付された駐車禁止除外指定車標章をコピー、改ざんし、自車のダッシュボードに掲げて行使するなどした悪質駐車違反の男女3人を、公文書偽造や同行使の罪で在宅送致
 - (3) 警備関係
 ア 日米豪印(クアッド)首脳会合開催に伴う警護警備の実施
 イ 沖縄県復帰50周年記念特別展御覧に伴う警衛警備の実施
 ウ 自然災害等に伴う水難事故増加の時期を捉え、警視庁災害対策課指導の下、住民参加による水難救助訓練の実施
 - (4) 地域関係
 ア 麹町消防署員指導によるAED装置使用訓練の実施
 イ 管理組合協力の下、マンションエントランスにおける巡回連絡への協力依頼キャンペーン活動の実施
 - (5) 刑事組織犯罪対策関係
 ア 3月から6月における管内刑法犯認知状況
 イ 外務省への車両突入、不審物送付や重傷傷害事件などの検挙事例
 - (6) 生活安全関係
 ア 管内における特殊詐欺被害発生状況
 イ 特殊詐欺被害根絶に向けた各種取組
 ウ 地域住民と連携した環境浄化対策等防犯活動の推進
 エ 電車内における痴漢対策の強化推進
 オ 児童虐待事案等に関する児童相談所への通告状況

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

- (1) 交通関係
- ア 夏休み期間における子供を交通事故から守るための取組
横断歩行者等妨害違反の取締り強化のほか、横断歩道通行時の交通ルール向上キャンペーンの実施等、各種取組について説明した。
- イ 秋の全国交通安全運動の実施
交通事故の抑止に向け、交通安全協会をはじめ自治会や関係機関・団体と連携した運動を推進する旨を説明した。
- ウ 取締り活動ガイドラインの見直しについて
当署のガイドラインについては、管内の交通情勢等を勘案して最重点路線に対する取締りを強化し、安全で円滑な交通環境の実現を図っていく旨を説明した。
- (2) 警備関係
「全国戦没者追悼式に伴う警衛警護警備」
8月15日の日本武道館における式典には、天皇皇后両陛下の御臨席をはじめ、内閣総理大臣など警護対象者が多数参列することから、大規模な交通規制を伴う警備を実施予定である旨を説明した。
- (3) 地域関係
- ア 高齢者に対する振り込め詐欺被害防止活動
一人住まいの高齢者宅等に対する巡回連絡を通じた注意喚起のほか、パトロールメモを活用した被害防止啓発活動を推進する旨を説明した。
- イ ふれあい連絡協議会を通じた情報発信活動
コロナ禍で開催を見合わせていた、ふれあい連絡協議会を再開し、交番の所管区単位での、きめ細やかな情報発信活動を推進する旨を説明した。
- (4) 生活安全関係
「夏休み期間における少年の非行防止対策」
生活のリズムが崩れやすい夏休みを契機に、気の緩みから様々な誘惑に流され、喫煙や深夜徘徊、家出などの不良行為や万引きなどの犯罪に関わる少年のほか、児童買春などの福祉犯罪に巻き込まれる少年も少なくないことから、防犯教室の開催のほか、少年補導員をはじめとする地域の方々との連携を図りながら、少年の健全育成活動を推進する旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
巡回連絡カードの記載・提出について「会社や事業所などで受領した巡回連絡カードは、どの程度まで記載するべきか。プライバシー保護の観点からも、従業員の個人情報について記載することは躊躇してしまう。」旨の意見があった。
これに対して「巡回連絡に対する住民の協力はあくまで任意のもので、カードの記載事項は、家族や従業員、事業所が災害や事件・事故に遭遇したときに備え、必要な情報として警察に提供していただきたい内容となっている。巡回連絡の趣旨を御理解いただいた上で、従業員の方などにも協力をお願いしたい。提出を受けたカードは、重要な個人情報として厳重な管理の下で運用している。」旨を説明した。

[その他の意見要望等]

- 1 路面標示の改善について
委員から「富士見町を貫く早稲田通りは、時間によって通行方向が逆転する交通規制となっているが、正午の規制で一方通行の入り口になる「九段中学校前」交差点側にスクールゾーンを示す路面標示がない。周辺に多くの学校施設があり、ドライバーに対してスクールゾーンを知らせる標示は重要なので対策を願いたい。」旨の要望があり、道路管理者に連絡して路面標示するよう依頼する旨を説明した。
- 2 ガードパイプの修理について
委員から「飯田橋駅東口交差点脇の歩道に設置されているガードパイプが今年の春頃から壊れたままになっているので直してほしい。」旨の要望があり、交通事故の届出及び破損の状況を確認し、修理の必要があれば速やかに対応する旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月11日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所 麹町警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見に対する取組結果
地域住民の協力を得るための警察広報について（ホームページの活用）
警察署長の顔や名前を知ることによって住民は警察を身近に感じ、協力を得られる環境が築けるのではないかと意見をいただいた。長引くコロナ禍にあって、地域に寄り添う警察を実現できるよう努めていく旨を説明した。
- 2 各課業務推進結果
 - (1) 交通関係
 - ア 高齢者に対する交通安全キャンペーンの実施
 - イ 管内発生交通事故の分析
 - ウ 交通違反多発地点における取締り強化推進
 - (2) 警備関係
 - ア 第208回国会開会に伴う警衛警備の実施
 - イ 廃業後の建物を利用した救出救助訓練の実施
 - ウ 「東京マラソン2021」大会開催に伴う対策警備
 - (3) 地域関係
 - ア 九段下交番の移転・開所
 - イ 「110番の日」キャンペーンの実施
 - ウ 地域課員による検挙事例
 - (4) 刑事組織犯罪対策関係
1月から3月における管内刑法犯検挙状況
 - (5) 生活安全関係
 - ア 特殊詐欺の現状
 - イ 特殊詐欺被害防止月間の取組
 - ウ 大学入試に伴う警戒の実施
 - エ 相談事例

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 警務関係
令和4年度警視庁職員採用業務の推進について
少子化や就業意識の変化などの複合的な要素により、人材確保を巡る情勢は厳しさを増していることから、工夫を凝らした採用業務を推進していく旨を説明した。
 - (2) 交通関係
令和4年春の全国交通安全運動の推進について
4月6日（水）から4月15日（金）までの期間で、管内住民の協力を得ながら各種キャンペーンや街頭活動などを通じて、交通安全啓発活動等を推進する旨を説明した。
 - (3) 警備関係
日米豪印首脳会合開催に伴う警備について
4か国の枠組みによる日米豪印首脳会合（クアッド）の日本での開催が合意されたことを受けて署内に対策委員会を設置し、世界情勢が混迷を深める中での国際会議開催に向け、警備対策を推進していく旨を説明した。
 - (4) 地域関係
「ふれあい連絡協議会」会員委嘱について
地域住民の要望や意見を検討し協議するために交番単位で設置する「ふれあい連絡協議会」の会員として2年間務めていただく方々の委嘱について説明した。
 - (5) 生活安全関係
入学シーズンに伴う各種対策等の実施について
管内の学校において、入学式等学校行事が行われることから、学校や地域住民との協力の下、通学路警戒等を実施し、子供の見守り活動に万全を期すとともに、新

入学生を対象とした不審者対応訓練、非行防止教室の実施を計画している旨を説明した。

2 警察署協議会からの意見要望等

目白通りにおける交通安全対策について

「片側3車線の左折車線において、矢印信号に従い左折する自動車と、左側端を直進する自転車とが交錯し、交通事故が起きそうな場面を目の当たりにした。交通事故を未然に防ぐ対策をお願いしたい。」旨の要望に対し、自転車利用者に向けて、あらゆる機会や媒体を通じて自転車の安全運転に関するルールやマナーの浸透を図るとともに、ドライバーに対しては、速度域や挙動の特性が異なる自転車との関わりについて注意喚起することにより、相互の交通安全意識高揚を図る旨を説明した。

[その他の意見要望等]

(1) 街頭における喫煙対策について

委員から「九段北一丁目交差点付近の裏路地に面したコインパーキング敷地内で、多くの人が喫煙している状況がある。付近の住宅等は、窓を開けるとたばこの煙が室内に吹き込むなど迷惑を受けている。喫煙者は、路上喫煙が区の条例で禁止されていることを認識しているようで、道路に出ないようにしているようだが、煙は浮遊するものであり、周辺への影響は路上も敷地内も同じである。駐車場の管理者は貼り紙などで注意喚起しているが、状況は変わっておらず、警察の立場から何らかの対応をお願いしたい。」との要望があった。

(2) 道路の利用方法に関する問合せについて

委員から「以前は、住宅街の裏路地などで子供が安全に遊べるよう、車両進入禁止規制された区域があった。このような区域を設けるために必要な手続について教示いただきたい。」との要望に対し「個人や町会等からいわゆる「遊戯道路」設置の要望がある場合、警察署交通課を窓口として受付を行い、これに伴う交通規制について、目的、必要性、地域住民の意見、周辺の交通への影響等を総合的に検討をした上で、東京都公安委員会の意思決定を経て行うこととなる。」旨を説明した。

(3) 都民に身近な情報提供について

「署長からの業務説明の中で、不要不急の連絡通報に利用する 9110の普及や特殊詐欺被害防止のための法改正などに触れられていたが、このように身近で役に立つ情報を都民に対してもっとアピールするとよいと思う。」との旨の意見に対し、警視庁ホームページによる情報発信と併せ、署としても各種キャンペーンや会合などの機会や、デジタルサイネージ等広報媒体の活用などにより、効果的な情報発信に努める旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年12月15日 午後01時30分～午後02時40分

開催場所 麹町警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望に対する取組結果
 - (1) 飯田橋駅付近の目白通りにおける自転車レーンの設置について
同所周辺は地下鉄工事等が行われており、自転車レーンの設置が困難な現状を踏まえ、工事の進捗状況を見据えて道路管理者に設置要請をして行く旨を説明した。
 - (2) 飯田橋駅東口周辺の放置自転車対策について
駐輪場の新規設置が困難な現状と、放置自転車撤去等の対策について説明した。
 - (3) 飯田橋三丁目交差点付近における、いわゆる「斜め横断対策」について
道路管理者である千代田区と合同で調査を実施し、「斜め横断」が横行している現状を確認した。区に対し、防護柵の設置等必要な対策を依頼した旨を説明した。
 - (4) 逓信病院付近の土手沿いにおける駐車対策について
タクシー等多くの車両が休憩場所として路上駐車している実態を確認した。重点的な取締りや駐車禁止を知らせる看板の設置、マイク広報による排除と併せ、タクシー業界団体等に対し、加盟事業者への注意喚起を要請した旨を説明した。
 - (5) 飯田橋駅東口の客待ちタクシーの対策について
同タクシー乗り場は約20メートルの長さで指定のところ、前後の範囲にまでタクシーが駐車している状況を確認した。重点的な取締りとマイク広報による排除と併せ、業界団体等に対して加盟事業者への注意喚起を要請した旨を説明した。
- 2 各課業務推進結果
 - (1) 交通関係
 - ア 管内における死亡事故発生状況と抑止対策の推進結果
 - イ 「T O K Y O交通安全キャンペーン」実施に伴う各種対策の推進結果
 - (2) 警備関係
 - ア 皇族方の御動静の現状と警衛警備実施結果
 - イ ベトナム社会主義共和国首相来日に伴う警護警備の実施結果
 - (3) 地域関係
 - ア 地域警察官による検挙事例
 - イ 「ふれあい連絡協議会」の開催結果
 - (4) 刑事組織犯罪対策関係
 - ア 衆議院議員総選挙に伴う対策の実施結果
 - イ 刑事組織犯罪対策課員による検挙事例
 - (5) 生活安全関係
 - ア 「特殊詐欺被害防止月間」における特殊詐欺被害防止対策の実施結果
 - イ 「全国地域安全運動」実施期間中における各種取組の実施結果

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通関係
 - ア 初詣に伴う交通対策
特に多くの人出が予想される靖国神社等周辺においては、歩・車道ともに混雑が予想されるため、車両通行止め等の交通規制を実施する旨を説明した。
 - イ 死亡事故絶無に向けた取組
死亡事故の絶無を期し、街頭活動の強化による指導取締りの徹底と併せ、高齢者や子供等に対する安全教育を通じた交通安全意識の醸成を図る旨を説明した。
 - (2) 警備関係
 - ア 年末年始における警備実施
年初恒例の新年一般皇居参賀は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、中止となることが発表された。また、通常国会開会に伴い、開会式には天皇陛下が御臨席となり、これに伴う警衛警備の実施が見込まれる旨を説明した。
 - イ 初詣に伴う雑踏警備対策
各神社における初詣に伴い多数の参拝者が予想されることから、参道や境内等

において雑踏事故が発生しないよう警備の万全を期する旨を説明した。

- (3) 地域関係
 - ア 「年末年始特別警戒」の推進
令和3年12月15日から令和4年1月3日までの間、「年末年始特別警戒」を推進する旨を説明した。
 - イ 九段下交番の移設
九段下交番は、周辺地域の再開発計画に伴い、令和4年2月を目途に旧九段会館敷地内に建設中である旨を説明した。
 - (4) 刑事組織犯罪対策
 - ア 各種犯罪の検挙
住民の身近で発生する各種犯罪の徹底検挙に向けた取組を説明した。
 - イ 組織犯罪対策の推進
大麻等薬物犯罪の検挙を端緒とした取引実態の解明による密売組織の壊滅のほか、情報収集の徹底と、関係機関・団体との協働により、暴力団等反社会的勢力の排除に向け取り組む旨を説明した。
 - (5) 生活安全関係
 - ア 特殊詐欺被害の根絶に向けた取組の推進
地域課員による巡回連絡を高齢者世帯を優先して実施し、自動通話録音機の設置促進を図るほか、高齢者が集まる機会を捉えて生活安全課員が出向き、特殊詐欺の被害防止を呼び掛ける取組について説明した。
 - イ 少年の健全育成に向けた取組
スクールサポーターによる非行防止教室など、少年に対する直接的な働き掛けと併せ、不審者侵入時の対応訓練などを通じて学校関係者との連携を深め、効果的な少年健全育成のための枠組みを構築する旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
署長からの説明のとおり取り組んでいただいた上で2点お願いしたい。
- (1) 地域住民の協力を得るための警察広報について
地域住民に警察署長の顔や名前を伝える方法があればよいのではないか。一般市民として暮らしていると署長は縁がない存在だが、署長の顔や名前が広く知られるようになれば警察署の存在がより身近に感じられ、警察に対する協力の機運が高まることが期待されるので、ホームページの活用などを検討いただきたい。
 - (2) 自転車のマナー向上について
千代田区内は道路環境の特性から自転車専用レーンの設置は難しい状況であり、事故を未然に防ぐためには住民一人一人に歩行者と自動車・自転車が共存するという意識が欠かせない。自転車の利用者に対してあらゆる機会を捉えてマナー向上の指導を行っていただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第2回 麹町警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年09月28日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所 麹町警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望に対する取組結果
 - (1) いわゆる「路上飲み」について
パトロールを強化するとともに、迷惑行為には厳正に対処する旨を説明した。
 - (2) 不要品回収をかたる不審な業者について
管内においては同種事案の発生はなし。情報収集に努める旨を説明した。
 - (3) 自転車教室や少年柔剣道の活動について
縮小している子供向け活動については、情勢を踏まえて再開する旨を説明した。
- 2 各課業務推進結果
 - (1) 交通関係
 - ア 東京2020大会に伴う交通対策への協力に対する謝意
 - イ 管内で発生した交通死亡事故の概要と諸対策推進結果
 - (2) 警備関係
 - ア 東京2020大会に伴う警備対策への協力に対する謝意
 - イ 警衛警備実施結果
 - (3) 地域関係
 - ア 東京2020大会期間中における管内治安対策推進結果
 - イ 地域警察官による検挙事例
 - (4) 刑事組織犯罪対策課
刑事組織犯罪対策課員による特異検挙事例
 - (5) 生活安全関係
 - ア 特殊詐欺被害認知状況及び被害防止対策取組結果
 - イ 通学路における見守り活動等推進結果
 - ウ 生活安全課員による特異検挙事例

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 交通関係
 - ア 死亡事故発生に伴う各種取組
タクシーを当事者とする死亡事故の発生に伴い、各種交通違反の指導取締りを強化するとともに、タクシー事業者に対し、安全運転管理の徹底と併せ、高齢ドライバーの健康管理について呼び掛けている旨を説明した。
 - イ 「TOKYO交通安全キャンペーン」の推進
例年、年末に交通事故が増加する傾向を踏まえ、12月1日から7日までの間、「TOKYO交通安全キャンペーン」として、子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保など、悲惨な交通事故の抑止に向けた取組を推進する旨を説明した。
 - (2) 警備関係
皇室関連行事に伴う警衛警備
新型コロナウイルス蔓延の影響により各皇族方の御動静は自粛の傾向であるが、引き続き皇室行事に対応した警衛警備を実施していく旨を説明した。
 - (3) 地域関係
 - ア 地域警察官の街頭活動による治安対策の推進
パトロール等を通じて不審者に対し職務質問を実施する地域警察官の活躍により、窃盗犯や禁制品所持のほか、外国人によるオーバーステイなど、あらゆる法令違反の発見・検挙を通じ、管内治安対策を推進していく旨を説明した。
 - イ 「ふれあい連絡協議会」開催
新型コロナウイルス蔓延の影響により開催を見送っていた「ふれあい連絡協議会」は、緊急事態宣言の解除を待ち、10月から順次開催していく旨を説明した。
 - (4) 刑事組織犯罪対策関係
 - ア 衆議院議員選挙に伴う各種取組

衆議院議員の任期が10月21日に任期満了を迎え、解散総選挙が行われることに伴い、署内に「選挙違反取締本部」を設置し、公平な選挙の実施に向けて取り組む旨を説明した。

イ 暴力団総合対策の推進

全国的に頻発する暴力団対立抗争事件の発生を未然に防ぎ、暴力団を弱体化する取組として、情報収集と検挙に努めて行く旨を説明した。

(5) 生活安全関係

ア 「特殊詐欺の被害を防止する強化月間」の実施

10月1日から31日までの間、「特殊詐欺の被害を防止する強化月間」を実施し、無人ATM警戒やコンビニエンスストア、銀行等への働き掛けや高齢者世帯への個別訪問などの対策を行い、被害防止を呼び掛けて行く旨を説明した。

イ 「全国地域安全運動」の実施

10月11日から20日までの間、「全国地域安全運動」を実施し、「子どもと女性の犯罪被害防止」と「特殊詐欺被害防止」を重点に掲げ、防犯協会など関係機関・団体との連携の下、広報啓発活動を推進する旨を説明した。署独自の取組として、特殊詐欺被害防止に関する動画を作成し、YouTubeで配信する計画である旨を紹介した。

2 警察署協議会からの意見要望等

署長からの説明のとおり取り組んでいただいた上で、2点お願いしたい。

(1) 目白通り及び飯田橋駅付近における交通安全対策について

目白通りに設置された自転車レーンの標示が白色のみで分かりにくい上に路上駐車も多く、自転車が通行しにくい。また、飯田橋三丁目交差点付近で、多数の歩行者がいわゆる「斜め横断」する場所があり、危険なので対策していただきたい。

(2) 駐車対策について

法政大学や逓信病院付近の土手沿いに駐車車両が多数あり、対面する車両が譲り合いながら通行する危険な状態なので対策していただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

令和3年度第3回会議は令和3年12月開催予定